



ながいともこ News

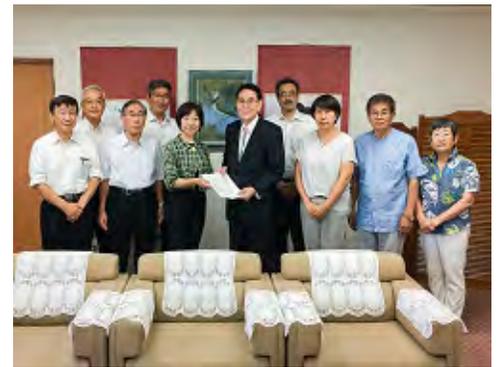
日本共産党北区議員団 〒114-8508 王子本町1-15-22

080-4429-6338

ご相談はお気軽に!

北区ブロック塀改修助成スタート!

6月に発生した大阪北部地震では、倒れてきたブロック塀に巻き込まれ、痛ましい被害が起こっています。6月議会の各所管委員会で、区有施設などの危険個所の公表、注意喚起、詳細点検の実施。また、民間所有のブロック塀についても点検や改修助成をもとめ、7月には党区議団として、子どもをはじめ区民の安全を確保し、被害を未然に防ぐ早急な対応についての要請を北区長に申し入れを行っています。8月から「北区ブロック塀等安全対策支援事業」が開始されました。8月10日号の北区ニュースに掲載。



2018年7月31日 区長申し入れ

開始された助成内容

道路等に面している、高さなど条件がありますので詳しくは まちづくり部 建築家建築防災担当03-3908-1240にお問い合わせください

★ブロック塀耐震アドバイザー派遣

道路等に面している、高さ1mを超えるブロック塀を、建築士が無料で調査、助言を行う

②ブロック塀の上部一部撤去工事に対する助成
(塀の高さを50cm以下にする場合)

3000円/m上限10万円

4500円/m上限15万円(通学路に面している場合)

★ブロック塀等安全対策事業

①ブロック塀の除去工事に対する助成

5000円/m上限15万円

7500円/m上限25万円(通学路に面している場合)

③新たなフェンス等による塀の設置工事の助成

10000円/m上限25万円

15000円/m上限35万円(通学路に面している場合)

小・中学校の就学援助入学準備金増額へ

北区議会第3回定例会の内示会が開催されました。補正予算の一つに、就学援助(所得制限あり)の小・中学校新入学準備金を増額する(案)、計2568万円余が、計上されました。今年度の対象者は、小学1年生326人、中学1年生は413人。受給額は、ほぼ2倍、約2万円ほど増えるようになります。

党議員団は、新年度予算の組み替え動議も行い、6月の代表質問でも、「補正予算の対応を行って、入学準備金の増額を」と、求めています。

子育て世帯に対する、経済的負担が大きい入学時期への支援の一助となります。



猛暑「一つの災害と認識」気象庁

気象庁が7月の緊急記者会見において「いのちの危険がある暑さ。一つの災害と認識している」としたように、今夏の記録的猛暑は深刻です。マスコミや関係機関から、連日「ためらわずにエアコンの使用を」と発信されていましたが、「エアコンが設置されていない」、「あっても故障中、老朽化等で使えない」、「電気代が心配でつけられない」などの声も少なくありません。災害対策としての緊急的な支援が自治体にも求められています。党区議団では危険ブロック塀の対策に引き続き、酷暑から区民の命を守る対策の要請を行いました。



申し入れ内容

- 1、東京電力をはじめ電力関連会社に、滞納等の理由による機械的な電力供給停止を行わないよう申し入れること。あわせて、停止状況になった場合は、区役所の関係部署等と連絡をとり、連携をはかるよう求めること。
- 2、エアコンが設置されていない、65才以上のひとり暮らし世帯、高齢者世帯、障害者世帯、生活保護世帯、ひとり親世帯などへの設置費用の助成を行うこと。また、エアコンが設置されていても老朽化による不具合や、電気代がかさむ等の理由による買い替え等に対し、助成を行うこと。
- 3、低所得者世帯などへの電気代補助を緊急に検討すること。
- 4、生活保護世帯については、夏季加算の実施を国に求めること。
- 5、ふれあい館等、可能な区有施設を「お休みどころ」に積極活用すること。
- 6、高齢者あんしんセンターとも連携し、高齢者世帯への訪問を一層強化するなど、熱中症予防に万全を期すこと。
- 7、小中学校、学童クラブ、放課後子ども総合プラン、保育園などでの夏季屋外活動に際しては、プールの授業を中止することを含め、熱中症予防を最優先とすること。

●生活保護受給者の冷房設置について、今年の4月1日以降に保護開始または、転居で冷房器具が無い場合、一時扶助（5万円上限）での購入が認められることとなりました。その他、社会福祉協議会の貸付金制度等もあります。酷暑から体を守るため是非、ご相談下さい。（ながいともこ）



北区議会 立憲議員が自民会派入り

区民生活委副委員長も辞任 問われる有権者への説明責任

先月、28日の区議会幹事長会で、北区議会立憲クラブ所属の石川小枝議員が、8月20日に同会派を離脱し、22日に自民党に入党、23日に自民党議員団に異動したことが明らかにされました。同日に開かれた区民生活委員会は、副委員長職に就いていた石川議員からの辞任の申し出を了承、委員の互選により、坂口勝也議員（公明）を新しい副委員長に選出しました。国政では野党第一党の立憲民主党から自民党への突然の転身。同氏には有権者への説明責任が厳しく問われるのではないのでしょうか。異動による議会の構成は自民12人、公明10人、共産9人、立憲クラブ3人、無会派4人（社民・新社会・国民の命を守る会・日本を元気にする会）に（欠員2）